



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 株式会社クリップコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 4705 URL <https://www.clip-cor.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 井上憲氏
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役常務 (氏名) 岡田高志 TEL 052-732-5200
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	619	△5.4	△92	—	△85	—	△92	—
2026年3月期第1四半期	655	1.3	△113	—	△115	—	△124	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 △60百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △137百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	△25.59	—
2026年3月期第1四半期	△34.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	5,352	4,517	84.4
2026年3月期	5,442	4,739	87.1

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 4,517百万円 2026年3月期 4,739百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,448	1.5	△6	—	8	—	△6	—	△1.77
通期	3,032	5.3	122	—	147	—	77	—	21.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	4,536,000株	2026年3月期	4,536,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	933,812株	2026年3月期	933,812株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	3,602,188株	2026年3月期1Q	3,602,188株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、事業環境の不透明感が高まっております。物価上昇が実質所得を圧迫し、消費者は節約志向を強め、将来に対する不安感が高まっております。

学習塾業界におきましては、少子化の影響で市場の停滞が続くなか、新しい仕組みづくりが求められております。

こうしたなか、当社グループにおきましては、主力である教育事業及びスポーツ事業において、顧客の信頼・信用を得て、サービスを継続・発展させることに尽力しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高6億19百万円(前年同期比35百万円減)となりました。

利益面につきましては、営業損失92百万円(前年同期は営業損失1億13百万円)、経常損失85百万円(前年同期は経常損失1億15百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失92百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億24百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(教育事業)

子会社である株式会社螢雪ゼミナール、有限会社アクシス及び株式会社セア教育研究所を含む当第1四半期連結累計期間の平均生徒数は5,156名(前年同期比4.2%減)となり、売上高は4億72百万円(前年同期比1百万円減)、セグメント損失は60百万円(前年同期はセグメント損失1億2百万円)となりました。

(スポーツ事業)

当第1四半期連結累計期間の平均生徒数は2,895名(前年同期比15.1%減)となり、売上高は51百万円(前年同期比11百万円減)、セグメント損失は3百万円(前年同期はセグメント利益0百万円)となりました。

(飲食事業)

添加物・保存料を使用しない弁当の宅配事業を展開しており、当第1四半期連結累計期間の売上高は29百万円(前年同期比3百万円減)、セグメント損失は16百万円(前年同期はセグメント損失11百万円)となりました。

(生涯教育事業)

就労継続支援事業・ボイストレーニング教室・韓国語学校等を行っており、当第1四半期連結累計期間の売上高は33百万円(前期比5百万円増)、セグメント損失は4百万円(前年同期はセグメント損失4百万円)となりました。

(その他)

バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を行っており、当第1四半期連結累計期間の売上高は33百万円(前年同期比24百万円減)、セグメント損失は6百万円(前年同期はセグメント利益4百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は32億31百万円(前連結会計年度末比1億11百万円減)となりました。

これは主に、現金及び預金が1億61百万円減少したことと商品及び製品が41百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産合計は21億21百万円(前連結会計年度末比21百万円増)となりました。

これは主に、投資有価証券が40百万円増加したこととのれんが7百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は6億45百万円(前連結会計年度末比1億24百万円増)となりました。

これは主に、流動負債その他が1億47百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債合計は1億90百万円(前連結会計年度末比7百万円増)となりました。

これは主に、長期借入金が3百万円減少、退職給付に係る負債が3百万円減少したことと、固定負債その他が14百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は45億17百万円(前連結会計年度末比2億22百万円減)となりました。

これは主に、配当金の支払い等により利益剰余金が2億54百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期において、主力事業である教育事業の平均生徒数実績が、前期比228名減(4.2%減)、予想比52名減(1.0%減)とやや予想より下方水準で推移しており、スポーツ事業の平均生徒数実績についても、前期比514名減(15.1%減)、予想比25名減(0.9%減)と予想より下方水準で推移しておりますが、連結売上高及び連結営業損益について、現時点では、予想の範囲内で推移していると判断しております。

第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、共に、前回公表数値と同額を予想しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,838,568	2,677,117
受取手形及び売掛金	30,134	31,395
商品及び製品	404,452	446,140
原材料及び貯蔵品	5,029	5,923
その他	64,636	70,850
流動資産合計	3,342,822	3,231,428
固定資産		
有形固定資産	302,358	297,991
無形固定資産		
のれん	64,236	57,126
その他	28,144	27,224
無形固定資産合計	92,381	84,350
投資その他の資産		
投資有価証券	1,314,423	1,354,530
その他	407,847	404,328
貸倒引当金	△16,945	△19,914
投資その他の資産合計	1,705,325	1,738,944
固定資産合計	2,100,066	2,121,285
資産合計	5,442,888	5,352,714

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,217	13,029
短期借入金	180,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	10,008	10,842
未払法人税等	16,317	6,284
賞与引当金	36,900	59,264
その他	258,108	405,897
流動負債合計	520,551	645,317
固定負債		
長期借入金	10,802	7,466
退職給付に係る負債	100,846	97,417
資産除去債務	26,014	26,062
その他	45,111	59,277
固定負債合計	182,775	190,223
負債合計	703,326	835,540
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,700	212,700
資本剰余金	29,700	29,700
利益剰余金	5,136,940	4,882,666
自己株式	△804,592	△804,592
株主資本合計	4,574,747	4,320,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	141,773	171,654
為替換算調整勘定	23,041	25,045
その他の包括利益累計額合計	164,814	196,700
純資産合計	4,739,562	4,517,173
負債純資産合計	5,442,888	5,352,714

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	655,090	619,837
売上原価	574,026	516,559
売上総利益	81,063	103,277
販売費及び一般管理費	194,469	195,581
営業損失(△)	△113,405	△92,303
営業外収益		
受取利息	826	917
受取配当金	4,379	7,081
為替差益	-	2,774
受取手数料	101	101
受取賃貸料	448	548
その他	765	692
営業外収益合計	6,520	12,115
営業外費用		
支払利息	733	1,287
支払手数料	898	886
持分法による投資損失	310	565
為替差損	6,255	-
投資有価証券評価損	595	2,532
その他	23	31
営業外費用合計	8,817	5,303
経常損失(△)	△115,702	△85,491
特別利益		
受取保険金	2,000	-
特別利益合計	2,000	-
特別損失		
弔慰金	2,000	-
貸倒引当金繰入額	-	2,969
特別損失合計	2,000	2,969
税金等調整前四半期純損失(△)	△115,702	△88,461
法人税等	9,117	3,714
四半期純損失(△)	△124,819	△92,175
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△124,819	△92,175

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純損失(△)	△124,819	△92,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,407	29,881
為替換算調整勘定	△6,704	2,004
その他の包括利益合計	△13,112	31,885
四半期包括利益	△137,931	△60,289
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△137,931	△60,289
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益（損失）に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	生涯教育事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客に 対する売上高	474,754	62,683	33,422	27,311	598,171	56,919	655,090
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	319	319
計	474,754	62,683	33,422	27,311	598,171	57,239	655,410
セグメント利益又 は損失 (△)	△102,586	115	△11,387	△4,461	△118,319	4,913	△113,405

	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3 (千円)
売上高		
外部顧客に 対する売上高	—	655,090
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	△319	—
計	△319	655,090
セグメント利益又 は損失 (△)	—	△113,405

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を含んでおります。
2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。
3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	生涯教育事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客に 対する売上高	472,906	51,030	29,935	33,143	587,015	32,821	619,837
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	295	295
計	472,906	51,030	29,935	33,143	587,015	33,117	620,132
セグメント利益又 は損失 (△)	△60,584	△3,049	△16,914	△4,769	△85,317	△6,986	△92,303

	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3 (千円)
売上高		
外部顧客に 対する売上高	—	619,837
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	△295	—
計	△295	619,837
セグメント利益又 は損失 (△)	—	△92,303

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を含んでおります。
2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。
3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	10,773千円	7,316千円
のれんの償却額	7,423千円	7,110千円